

機関名	山口大学 大学教育センター		
設立年	1996年（2002年改組）		
Web サイト URL	<a href="http://www.epc.yamaguchi-u.ac.jp/">http://www.epc.yamaguchi-u.ac.jp/</a>		
所在地	〒753-8511 山口市吉田 1677-1		
連絡先	電話	083-933-5060	FAX 083-933-5225
	E-mail	ga115@yamaguchi-u.ac.jp	
代表者名	朝日 孝尚（センター長・教授）		
スタッフ	センター長1名〔併任〕，主事2名〔併任〕，教授1名，准教授2名，講師1名，助教(特命)1名		
沿革	<p>1996年，山口大学は教養部改組を機に共通教育センターとその附属施設である大学教育システム研究開発施設を設立しました。設立当初は学内措置でしたが，2002年4月に文部科学省の省令施設として「大学教育センター」に名称を改め，専任教員を置く全学教育研究施設に生まれ変わりました。設立の目的は，本学の教育活動の充実発展に寄与することであり，共通教育・専門教育を体系的に捉えた教育システムを実施するために教育企画・実施部を置き，また，授業評価・FD等の企画・実施を行うために教育評価部を設置しました。</p>		
特徴	<p>■ 共通教育の実施</p> <p>教学委員会等を通じて各学部・教員の意見を汲み上げながら，共通教育を実施しています。</p> <p>■ プレースメントテストの実施（2003～）</p> <p>多様な受講者に対応し，よりきめ細かい指導を可能とするため，数学履修予定の工学部新生に対してプレースメントテストを実施しています。その結果に応じて，クラス分けを行っています。</p> <p>■ 全学 WEB シラバスの導入（2003～）</p> <p>共通教育・専門教育の全授業のシラバスを Web 入力で作成し，公開するシステムを運用しています。</p> <p>■ TOEIC 利用・準拠英語コミュニケーション教育の全面実施（2002～）</p> <p>学生の英語コミュニケーション能力を高めるため，TOEIC を利用・準拠した英語教育を全面的に導入しています。入学直後から全員受験の準備が始まり，そのスコアが卒業要件となっています。この試みは高く評価され，「TOEIC を活用した英語カリキュラム」は 2004 年度文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム（特色 GP）」に選ばれました。</p> <p>■ 全学 FD 研修の企画・実施および FD ハンドブックの作成（1997～）</p> <p>授業改善を目的としてワークショップ形式等の FD 研修会を年に十数回実施しています。また，FD ハンドブックを作成しています。</p> <p>■ 学生授業評価・教員授業自己評価の全学的実施（2005～）</p> <p>各学部が独自に行っていた学生授業評価・教員授業自己評価を統一し，2005 年度より全学的に実施しています。</p>		
出版物	<p>—FD 関連—</p> <p>「山口大学 FD 報告書」</p> <p>「山口大学 FD ハンドブック」</p>		

	—研究紀要— 「大学教育」 —その他の出版物— 「大学教育機構だより」 「大学教育機構パンフレット」 「教育の丘だより」
公募情報	現在、公募はありません。

データ入力日<2015年12月現在>